



1年生もしっかりバトンタッチ

# ゆり北

第122号 (12期第2号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(3938)9181番

発行責任者 吉柳俊孝

## きれいな町づくりを 上半期の主な活動きまる。

九四年度、第二回役員会が五月二十七日(金)午後八時より十二号棟集会所で開催され、渉外報告、住都公団東京北営業所との交渉結果、各部会報告、夏祭りなどについて活発な意見交換が行われました。

### 第二回役員会報告

#### ◆住宅対策部◆

①家賃値上げ問題について引き続き関係団体と協力して当たっていきま

②六、九月をめどに、賃貸住宅を対象に住まいのアンケートをお願いし、公団交渉における資料作りをしたいので御協力をお願い致します。

#### ◆環境・防災部◆

①七月三十一日(日)に下赤塚小学校に於いて開かれる区主催の拠点防災訓練に参加します。

②自治会役員、世話人さんを中心に団地内の防災施設の見学を計画しています。

③夏季における団地内夜間巡回を充実します。

## 賃貸外壁塗装は十八年

—自治会要望に公団から回答—

賃貸住宅の補修関係の要望書を去る二月二十二日に住・都公団東京北営業所に提出して頂きました。(ゆり北一一九号)その回答について公団との折衝が五月三十日持たれました。自治会から吉柳会長、住宅対策担当の小山副会長、西沢幹事が出席、公団側は八重樫所長、砂川業務第一課長、大貫業務第二課長、露久保保全課長ほか五名が出席しました。全体にかかる要望についてはつぎの回答がありました。

#### ◆厚生事業部◆

①八月六日(土)～七日(日)ミニキャンプ予定、場所、募集人員は昨年と同様の規模。

②九月十五日(木)に長寿を祝う集いを行ないます。

③年間を通しての活動  
「ゆり北」紙面にごみの処理方法等継続的に掲載していきます。

例えば「アルミ缶の回収方法」「乾電池・ボタン電池の回収」「粗大ごみの出し方」「古紙再生業者からみた新聞紙の回収」「牛乳パック・スチロールトレイの回収」「ごみの減量作戦等」  
リサイクル・リユースについてさらなる呼びかけをします。

#### ◆広報部◆

「ゆり北」を毎月一回発行し、会員各位の目となり、耳となり、また口となつて、分かり易い紙面で会員に情報を伝え、また会員の声を掲載していく様に努力します。

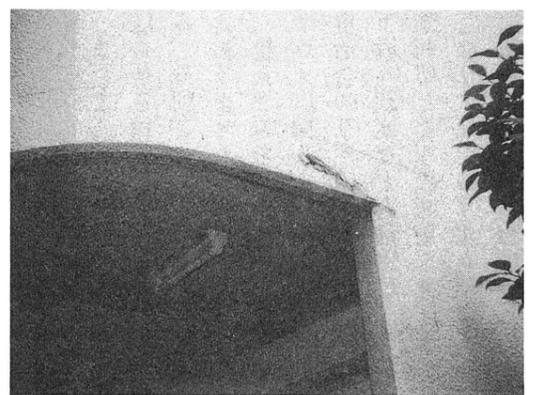
ゆり北に住んでいる有名人についての特集をリクエストされています。自宅では、静かに目立ちたくない人が多いと思いますが、「ゆり北」に載つてもいい方を御存知の方は、紹介投稿お願い致します。自薦の方、大歓迎です。

また、会員相互の伝言板コーナーも考えております。大型家具などのリユースに利用して下さい。

通じて本社レベルでの予算措置を要求している。抜本的な対策をやる方向で進めている。

③熱供給の給湯管(地下埋設管)の破損事故の対策を進めてほしい。

「回答」昨年暮れにも十四号棟東側であった。昨年度は光が丘の他の団地でも多数発生している。原因について公団の研究所におくり調査中である。二重の特殊管で破損箇所特定が難しい、今の段階では外圧ではない。メーカーも五年、十年で腐蝕することはないと断言している。過去のゆり北の事故例(三件)では単発事故と考えて修理してきたが、



鉄筋がむきだしはじめています。

夏休みに楽しい思い出を作りませんか。自治会や青健・下赤塚地区、板橋区の行事や催しの一部をご案内します。

#### 一、自治会の行事

- ☆94ゆりの木夏まつり
- ・こども実行委員会
- 八月二七・二八日の「なつまつり」のお楽しみコーナーの準備と運営をおこないます。
- 七・八月に三回くらい実行委員会を行います。
- 小学四年生以上中学生も可。詳しくはポスターで案内します。
- ☆ミニキャンプ
- 八月六～七日(土・日)、十四号棟東の中学校予定地、参加費は食料費程度、小学校低学年四〇人程度、リーダーとして高学年若干名

## ミニキャンプなど 楽しい夏休みを

- ☆尾瀬ハイキング
- 七月二七～二八日(水・木)。尾瀬が原・尾瀬沼(ひうち小屋泊り)。定員八〇名。参加費は小学生八、五〇〇円、中学生以上九、〇〇〇円。申し込みは、七月五日までに下赤塚出張所。申し込み多数のときは抽選。
- 三、板橋区の事業
- ☆ボローニャ国際絵本原画展(90年代日本の絵本原画展を特別展示)
- 七月九日(土)～八月七日(日)月曜日休館。板橋区美術館(赤塚溜池公園)。入場料は小中学生一〇〇〇円、高校生三〇〇円、一般五〇〇円、シルバー二五〇円。

④給湯管に逆流防止弁の設置を  
「回答」六〇年設計の団地からは設置しているので支社に予算要求はしている。各住宅で無断で「混合柱」、「浄水器」(配管に接続するタイプ)を設置して、これが故障すると給湯管に「水」が入り込み上下の階に影響が出る。「混合栓」「浄水器」はつけないでほしい。

### 水まわりは公団負担

また、「落書き」「集合ポストの破損」「火災報知機の不点灯や破損」「ドアの開閉不良・破損」など各住宅棟についての個別事項については、改善済み、手配中となっております。これらの西望事項は日常的に「補修伝票」で対応できるものが多いので、お気付きの箇所がありましたら役員にご連絡下さい。

この懇談会では洗濯機周りの壁紙の剥がれ・汚れなどは公団負担で対応が可能とのことです。北側の結露による壁紙の剥がれも同様とのことです。これについてはこの秋までに自治会で「アンケート調査」を行う予定です。

高齢者や障害者に対する配慮として中層棟にスロープを付けられないか質したところ、スロープは勾配で難点が多い。敷地に余裕があればエレベーターの設置を検討しても良い時期にきている。当面は一階やエレベーター設置棟への移転が出来る制度を利用してほしい。とのことでした。

今年には国会での予算審議が遅れているので工事予算がはっきり決まらず現場では困っているとの話も有りました。自治会では要望事項の実現を引き続き追及していきます。

# 新緑のすがすがしい 寄居鐘撞堂山(親子ハイキング)

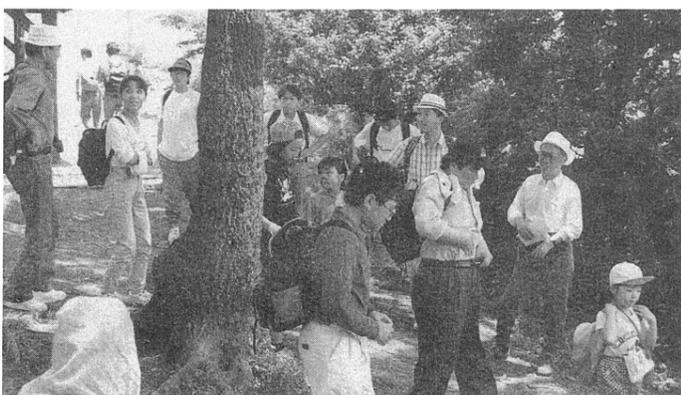
二号楼 大原繁造

昨年度から二度目の親子ハイキングの参加になります。  
家族だけでも行けそうなものですが、生来のなまけ病で、今度又今度と仲々行けません。こうして日時を決めていただくと、重い腰を上げながらも、なんとか行けるので気分的には楽です。子供達も昨年の様な緊張感はない様です。

昨年は下の子が一年生で少し心配でしたが、私もおどろく位見事に歩いてくれました。今回の寄居鐘撞堂山のコースは新緑のすがすがしい空気を満喫させてくれる仲々いい道です。すこし汗ばむ位歩くともう頂上

で、本当に素晴らしい見晴らしです。子供達も感激していたようです。町会の方達と昼食後、円良田湖へ向かいました。  
欲を言えば、頂上、円良田湖は、もうすこし時間がほしかったですね。子供達も湖では名残りおしそでした。

帰りは楽々と座って子供達も、気持ちよさそうに、ぐっすり眠り、とても素敵な一日でした。どうも万全の気配り有りがとうございました。子供キャンプも是非参加したいと言っております。何分よろしくおねがいます。



頂上で休憩・さあ出発

# 粗大ごみ処理手数料のルール

粗大ごみを出す時のルールを再確認したいと思えます。粗大ごみを出す時は、出す品目と数を決めてから、電話などにより、板橋区西清掃事務所 (Tel 3936-7441)へ申し込んで下さい。係の人が親切に、ごみの種類、大きさなどを聞いてきます。少なくともごみの種類と長さぐら

いはメモしてから電話して下さい。収集に来るのは月2回第二、四の月曜日に、ごみの量に合わせて車、人員を手配して収集に来ます。申込み後の追加、収集日直前の申込み、混み合う時期の申込みはすぐには受けられません。早めに申し込んで下さい。また便乗でごみを出される不届きな方もたまにいらっしゃいます。清掃事務所では申し込まれたごみ以外は引き取って行きませんので、そのようなことは決してしないようにして下さい。

粗大ごみには、品物一つずつに紙などで(粗大ごみ)と表示して(住所、氏名)を大きく書いて貼って、収集日の朝八時半までに出して置いて下さい。あまり早めに出されると雨などに濡れて見苦しくなります。そのへんの御配慮も宜しくお願い致します。

粗大ごみとして出せない物もあります。オートバイ、ピアノ、タイヤ、バッテリー、金庫、消火器などや危険物は収集できません。古いテレビ、エアコン、電子レンジ等はそのままでは収集できません。必ず事前に清掃事務所にご相談して下さい。

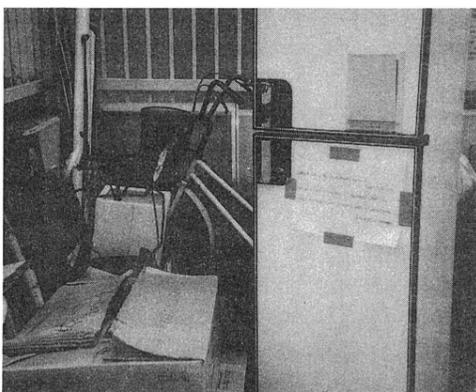
もう御承知のこととは思いますが、粗大ごみは処理手数料がかかります。平成六年七月一日より手数料が変わります。品目ごとに決められています。詳細は申し込みの時に清掃事務所の方が教えて下さいます。表を参考にして下さい。手数料は、収集後に納入通知書(請求書)が郵送されて来ますので銀行、郵便局等で振込んで下さい。(払い込み手数料はかかりません。)処理手数料が減額または免除される方もいらっしゃいます。手続きが必要になりますので、早めに清掃事務所にお問い合わせ下さい。

平成六年七月一日より実施 (単価:円)

## 粗大ごみ処理手数料 (品目リスト)

種目	品目	改定手数料	種目	品目	改定手数料
電気・ガス 石油器具	ミシン (卓上式のもの)	500	家具・寝具	鏡台	800
	ミシン (卓上式以外のもの)	1,400		両そで机	1,900
	電気洗濯機 (一槽式のもの)	1,400		机 (両そで机を除く)	800
	電気洗濯機 (二槽式のもの)	800		敷物	500
	衣類乾燥機	800		アコーディオンカーテン	500
	冷蔵庫 (80センチメートル未満のもの)	800		ブラインド	200
	冷蔵庫 (80センチメートル以上のもの)	1,900		ベッドマット	800
	ガステーブル (ガスこんろ)	200		シングルベッド(ベッドマットを除く)	800
	電子レンジ	800		ダブルベッド(ベッドマットを除く)	1,400
	食器洗い乾燥機	800		布団	200
	湯沸器	500	ワードプロセッサ	500	
	ふろがま	800	パーソナルコンピュータ	800	
	ストーブ (ファンヒーター)	500	オフィスオートメーション機器(ワードプロセッサ及びパーソナルコンピュータを除く)	800	
ストーブ (ファンヒーターを除く)	200	趣味用品	オルガン	1,400	
エアコンディショナー室内機	500		スキー板	200	
エアコンディショナー室外機 (エアコンディショナー室内機と一体型のものを含む)	1,400		ゴルフ用具	200	
扇風機	200		サーフボード	200	
除湿機	200		サイクリングマシン (自転車を除く)	800	
換気扇	200		ローイングマシン	500	
電気掃除機	200		ランニングマシン	1,400	
照明器具	200		ぶら下がり健康器	500	
ステレオセット(ミニコンボネットステレオセット)	500		その他	スーツケース	200
ステレオセット(ミニコンボネットステレオセットを除く)	1,400			編み機	500
カラオケ演奏装置	1,400	流し台		800	
スピーカー	500	ガス台 (調理台を含む)		500	
オーディオ機器(単体のもの。カラオケ演奏装置及びスピーカーを除く)	200	米びつ		200	
テレビ受像機 (20インチ未満のもの)	500	浴槽		800	
テレビ受像機 (20インチ以上のもの)	1,400	洗面化粧台		800	
ビデオデッキ	200	量		800	
電気こたつ (こたつ板を除く)	200	建具 (アルミサッシ及びガラス戸)		500	
こたつ板	200	建具 (アルミサッシ及びガラス戸を除く)		200	
家具・寝具	たんす (高さ90センチメートル未満のもの)	500	物干し台	800	
	たんす (高さ90センチメートル以上のもの)	1,400	物置 (解体した状態にあるものをいう)	1,400	
	サイドボード	1,400	仏壇	800	
	げた箱	500	ベットの小屋	800	
	ロッカー (一人又は二人用のもの)	800	水槽	500	
	ロッカー (三人以上用のもの)	1,400	衣装箱	200	
	オーディオラック	500	自転車	500	
	戸棚(サイドボード、化粧ロッカー及びオーディオラックを除く)	800	脚立	200	
	カラボックス	200	ブランコ	500	
	テーブル	500	滑り台	500	
	応接用いす (一人用のもの)	500	子供用遊具(ブランコ及び滑り台を除く)	200	
	応接用いす (二人以上用のもの)	1,400	ベビーベッド	500	
	いす (応接用いすを除く)	200	乳児用具 (ベビーベッドを除く)	200	
		その他のもの	200		

東京都板橋区西清掃事務所 ☎ 3936-7441



号棟・室番・氏名を記入!

またごみの種類にも異なりますが、ばらせる物は小さくして、燃えるごみ、分別ごみにして出しても差し支えありません。

粗大ごみを出す前に、リサイクルサロン (Tel 3579-2797) や自治会のリサイクル活動、販売店の下取り制度などを活用し、資源の有効利用とごみの減量を考えましょう。クリーンなゆり北を維持するために皆様の御協力をお願いします。

## 今年の夏まつりは 八月二七日・二八日

「94夏まつり」の準備がそろそろはじまりました。

基本的には、今までの夏まつりのスタイルを継承することとします。ステージ中心、ビアガーデンを少し広げたいと考えています。また、団地全体に「おまつり」の雰囲気を広げようと試行錯誤しております。

ステージの企画についての良いアイデア、出演希望者を求めています。「94夏まつり」実行委員会をそろそろ開きます。一緒におまつりを作っていただけの方、少しだけでも手伝っていただけの方、実行委員になっ

て下さい。また具体的な提案をお持ちの方は役員まで御一報下さい。詳細は追って、掲示致します。

## 編集後記

今年の自治会も四月二四日の総会を経て、スタートしました。役員構成に、気付かれた人もいらっしゃると思います。

団塊の世代といわれる四十歳代が占めているのです。思えばこの世代の頑張り、社会のいろんな処で息づいています。六十年の後半から七十年代にかけての学生運動の高揚期に、青春時代を過ごし、社会や政治に無関心だった人は、むしろ稀な時代でした。

自分たちが、生きていくエリアで無関心ではられない。そんな、ささやかな叫びを、聞きとっていただき、来年は、熟年世代の頑張りを待っています。

お詫び 前号前事務局長森下富士男さんの投稿で名前に誤りがありました。訂正いたします。